

交通低炭素化技術開発分野対象分（3件）			
事業名	代表事業者	共同実施者	概要
燃料電池フォークリフトの実用化と最適水素インフラ整備の開発・実証事業	(株)豊田自動織機	岩谷産業(株)、トヨタ自動車(株)	高い環境性能と経済性を両立する燃料電池フォークリフトの実用化モデルの開発、及び高圧水素を配管で離れた場所にある複数のディスペンサー（屋内含む）へ供給する最適水素インフラ整備の構築を行う。
EVバス早期普及にむけた充電設備を乗用車と共用するワイヤレス充電バスの実証研究	(株)東芝	早稲田大学	乗用車 PHEV(プラグインハイブリッド自動車)／EV(電気自動車)向けワイヤレス充電において国際標準化を見込む周波数を用いて、EVバスと乗用車EVで共用可能なワイヤレス充電地上設備を含めたシステムを開発し、企業用連絡EVバスの運行等による実証を行う。
浮体式洋上風力発電の点検用小型船舶の低炭素型船舶（燃料電池）の技術開発・実証	戸田建設(株)	長崎総合科学大学、(財)日本海事協会	燃料電池を利用した低炭素型小型船舶のスケールモデルを製作し、浮体式洋上風力発電の余剰電力により生成した水素を活用した実証研究を行う。

再生可能エネルギー・自立分散型エネルギー低炭素化技術開発分野対象分（2件）			
事業名	代表事業者	共同実施者	概要
集光型太陽熱発電（CSP）システムに関する技術開発	バブコック日立(株)	(株)日立製作所	「低コスト太陽熱集熱システム」、「高温蓄熱システム」、「全体システム最適化」の技術開発を中心に、従来よりも高温の蒸気による高効率化と、蓄熱システムを最適に制御することで安定した電源供給を実現する太陽熱発電システムの技術開発を行う。
3Dレーダ技術を活用したバードストライク対策システムの開発・実証	キーコム(株)		風車に接近する希少猛禽類を高精度3Dレーダで捕捉して、種を識別するとともに、衝突リスクを分析し、リスクが高い場合には風車の回転制御等を行うことでバードストライクを回避するシステムの開発・実証を行う。

バイオマス・循環資源低炭素化技術開発分野対象分（1件）			
事業名	代表事業者	共同実施者	概要
低濃度エタノール燃料使用高効率改質エンジン等革新的バイオエタノール利用技術の開発	(社)宮古島新産業推進機構	(株)日立製作所中央研究所、(社)宮古島新産業推進機構	低濃度含水エタノール燃料で駆動し、エタノールの保有エネルギーの50%以上を動力に転換するエンジンの開発・実証を行う。

※上記は採択時の提案書に基づく内容であり、評価委員会の指示により内容に変更が生じることがあります。